

# 公式記録

(一社)兵庫県サッカー協会  
兵庫県高体連サッカー部

## 令和5年度兵庫県高等学校総合体育大会サッカー競技

三位決定戦【151】

主審 署名	小林 顯太
----------	-------

日時	2023年6月11日(日) 13:00 キックオフ			会場	三木総合防災公園陸上競技場			
天候	晴れ	微風	天然芝・人工芝・クレー	状態	良好	試合形式	70分 / 延長 20分 / PK戦 有	

運営責任者	笠原 弘樹	会場主任	石塚 俊一	記録	渡邊 悠 / 平野 敦士	観衆	841人
主審	小林 顯太	副審1	瀬田 順矢	副審2	中村 大介	第4の審判員	松山 典章

チーム名	神戸高校				1	1	前半	0	2	kick off	滝川第二高校			
							0	後半	2					
							延前							
							延後							
							PK戦							
							PK戦							

交代		シュート				選手名 (学年)		番号	位置		番号	選手名 (学年)		シュート				交代	
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半	選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.		
	分					鶴野 莉比人 3年	12	GK	GK	30	竹本 航 2年							HT分	
	64分					前田 泰輝 3年	38	DF	DF	23	松信 大翔 3年	1						HT分	
	66分					榎田 耕輔 1年	14	DF	DF	20	加野 陽己 2年							分	
	分					位田 夏唯 2年	49	DF	DF	3	後藤 煌貴 3年							分	
	分					二俣 零 2年	56	DF	DF	22	平尾 陽斗 3年							70+2分	
	分				1	木村 亮太 3年	44	MF	DF	2	東口 開 3年							分	
	64分					渡邊 直希 3年	42	MF	MF	17	川上 瑠己 2年							63分	
	分			1	1*	大原 昊也 3年	35	MF	MF	18	治部 翔 2年							63分	
	分				1	坂田 祥颯 3年	41	MF	MF	25	橋本 篤史 3年	1	1					分	
	54分					坂本 一馬 3年	46	FW	FW	13	大谷 陵瑛 3年							分	
	分				1	桑木野 大夢 2年	55	FW	FW	24	神戸 彪吾 3年	2	2**					分	
	分					中祖 和輝 1年	24	GK	GK	12	大西 啓海 3年							分 30	
	分					菅 伊歩貴 3年	36	DF	DF	4	八田 彪牙 3年							分 17	
38分						磯野 圭吾 3年	37	DF	MF	6	池田 雄哉 3年							分	
14分						金森 泰樹 3年	43	DF	MF	8	白石 凜太郎 3年							分 23	
	分					鬼追 僚作 1年	11	MF	MF	14	中込 凱斗 1年							分	
46分						黄 賢 3年	45	MF	MF	15	土山 海偉 3年							分 22	
	分					廣本 純之介 2年	50	MF	MF	16	横田 圭佑 2年							分	
42分						吉村 拓己 2年	61	MF	FW	9	西村 禮 3年							分	
	分					神谷 太翔 3年	39	FW	FW	11	飯田 悠太 3年							分 18	

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
分					5			1	4	シュート	4	3			7	59分	警告	24	神戸 彪吾	ラフ
分					7			4	3	GK	4	3			7	分				
分					4			2	2	CK	1	0			1	分				
分					5			3	2	直接FK	1	6			7	分				
分					2			1	1	間接FK	0	2			2	分				
分					0			0	0	PK	0	0			0	分				

[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例:ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球n・混戦×・ヘディングH・シュートS												
	8分	神戸	49	位田	1-0	左	FK	49	n	中央	35	S						
	49分	滝川第二	24	神戸	1-1	中央	2	→	24	~	S							
	57分	滝川第二	24	神戸	1-2	中央	25	→	24	~	S							
	分				-													
	分				-													
	分				-													
	分				-													
	分				-													

戦評者 所属【 芦屋/神戸科技 】 氏名【 上野/谷 】

神戸4-5-1、滝川第二4-3-3でゲームスタート。攻撃時は両SBが高い位置を取り、相手を広げて中央を崩したい滝川第二に対し、中盤を5人配置し中央を固め、縦パスをカットしてカウンターを仕掛けたい神戸という時間帯が続く。49位田のFKから35大原がシュートを決め、神戸が1点リードしてから、神戸の守備への意識がより高まり、膠着した状態で前半を終える。後半に入ってもその展開は変わらず、拮抗した状態で試合は進む。しかし、中一日での試合の影響か、神戸の守備の圧力が弱まってきて、滝川第二がバイタルエリアへ効果的なパスを入れられるようになり、主導権を握る。その勢いそのまま滝川第二は49分、57分と神戸守備ブロックのギャップを効果的に攻略し、24神戸が立て続けに得点を奪い逆転に成功する。神戸は攻め込まれつつもセットプレーを中心に好機を探るも得点できず試合終了。中一日の厳しい日程の中、最後まで走り抜いた両チームに賛辞を送る。

[備考]